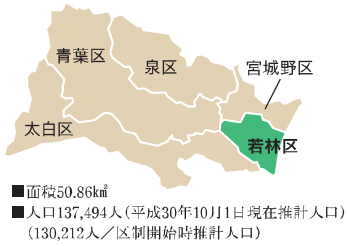


# 仙台市各区のあゆみ [ 若林区 ]



## ● 若林区の概要

若林区は、市内の東南部に位置し、北は宮城野区、東は太平洋に面し、西は青葉区、南は太白区と一部名称市とも接しています。区域は、都心の一部と市街地からなる「都心及び周辺地域」、その東側からさらに仙台バイパスを挟んで「郊外住宅地域」が広がっています。特に荒井地区では地下鉄東西線の開通とともに新たなまちづくりが進められています。北部には、流通・工業地帯を形成している「産業・交流地域」、広大な「田園・海浜地域」が東部に広がっています。

## ■ 仙台市荒井東土地区画整理事業



1987年の荒井（北側より）

（資料提供：一般社団法人荒井タウンマネジメント）



2014年の荒井（北側より）

（資料提供：一般社団法人荒井タウンマネジメント）

## ● 若林区のあゆみ

- 平成元年 1989年 仙台市の政令指定都市移行に功若林区誕生  
農業園芸センター開園
- 平成5年 1993年 若林区文化センター開館
- 平成14年 2002年 せんだい演劇工房10-BOX開館
- 平成23年 2011年 能-BOX開館
- 平成27年 2015年 地下鉄東西線開業
- 平成28年 2016年 せんだい3.11メモリアル交流館開館  
海岸公園荒浜・井上・藤塚地区一部利用再開
- 平成29年 2017年 震災遺構 仙台市立荒浜小学校公開  
史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設開館
- 平成30年 2018年 海岸公園冒険広場・馬術場利用再開  
(全面利用再開)

## 荒井地区周辺

仙台駅から東方に6km圏内に位置していますが、かつては農地の多い土地でした。政令指定都市移行の少し前から「地区画整理事業」が継続されていますが、平成27年に開業した地下鉄東西線の東のターミナル駅である「荒井駅」を核として、地元・民間・市の協働による計画的なまちづくりが進められています。

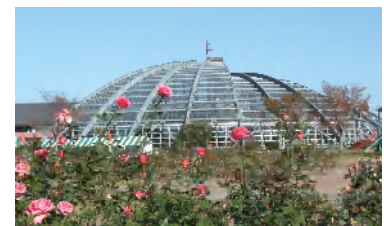


平成29年 2017.7

## 陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設開館



荒井駅・駅前広場（資料提供：一般社団法人荒井タウンマネジメント）



農業園芸センター大温室（2010年11月撮影）  
※東日本大震災後（2014年11月）に解体